

I-2 沼津市のあゆみ

● 大正 ●

- 大正 12・7 沼津町、楊原村合併により沼津市誕生
 (全国で89番目)人口34,482人
 9 関東大震災、全壊93戸
 13・2 沼津精華女学校設立(現沼津中央高校)
 15・4 沼津淑徳女学院設立(現加藤学園高校)
 12 沼津市大火(全焼782戸)

● 昭和 ●

- 昭和 3・6 市役所庁舎新築(御幸町現在地)
 8・4 沼津港誕生
 9・12 丹那トンネル開通に伴い東海道線の東京・沼津間電化
 12・7 御成橋改築架橋
 14・4 県立沼津工業学校開校(現沼津工業高校)
 17・4 沼津学園高等女学校開校(現沼津学園高校)
 19・4 片浜村・金岡村・大岡村・静浦村合併 人口96,350人
 20・7 空襲により罹災(焼失住家9,401戸・死傷者949人)
 21・1 御殿場線大岡駅開業
 4 市立沼津第一中学校開校(現市立沼津高等学校)
 28・3 沼津駅舎新築
 30・4 愛鷹村・大平村・内浦村・西浦村合併 人口130,193人
 4 沼津市歌発表
 32・3 市立沼津高校春の甲子園大会出場
 10 沼津駅北口開設
 33・9 狩野川台風襲来
 35・5 駿河銀行創業者・岡野喜太郎氏を名誉市民に
 37・4 国立沼津工業高等専門学校開校
 38・2 沼津・三島間路面電車廃止
 7 アメリカ・カラマズー市と姉妹都市提携
 41・7 市役所現庁舎新築
 43・4 原町と合併 人口184,173人
 7 御殿場線電化
 44・4 新幹線三島駅開業
 5 東名高速道路開通
 45・4 市の花と木を制定(はまゆうと松)
 7 沼津御用邸記念公園開園
 48・7 市制50周年。市民憲章制定
 49・8 沼津港線(蛇松線)廃止
 12 歴史民俗資料館開館
 50・4 ごみの分別収集開始
 54・12 作家・芹沢北治良氏を名誉市民に
 55・11 国道一号沼津バイパス(現国道一号)全線開通
 12 青少年健全育成都市宣言
 57・7 市民文化センター開館
 58・3 作家・井上靖氏を名誉市民に
 4 大岡地区センターオープン
 59・10 明治史料館開館
 60・4 中国・岳陽市と友好都市提携
 61・4 保健・青少年教育センター開所
 62・3 片浜駅開業
 3 核兵器廃絶平和都市宣言
 4 大平地区センターオープン
 62・11 若山牧水記念館開館
 63・7 新市立病院開院

● 平成 ●

- 平成 2・4 永代橋改築架橋
 4 西浦地区センターオープン
 12 化学者・長倉三郎氏を名誉市民に
 3・3 沼津・新宿間直通電車「あさぎり」号運行開始
 4 東海大学開発工学部開校
 8 市立沼津高校夏の甲子園大会出場
 4・7 バルセロナオリンピックで岩崎恭子選手が
 水泳女子平泳ぎ200メートルで金メダル
 8 桐陽高校夏の甲子園大会で一勝
 5・7 市制70周年。市立図書館開館
 6・4 沼津御用邸記念公園西附属邸を改修し公開
 7・4 千本プラザ開館
 8・2 沼津市・清水町中核市推進協議会設立
 3 香貫大橋開通
 3 沼津御用邸記念公園西附属邸全館完成
 9・1 浮島地区センターオープン
 4 第一地区センターオープン
 4 上土町・通横町市街地再開発事業竣工
 4 我入道の渡し運航再開
 10・4 原地区センターオープン
 8 エフエムめまづ(株)と「緊急情報放送に関する協定」締結
 10 多目的展示イベント施設「キラメッセめまづ」開館
 11 長野県上田市と「災害時相互応援に関する協定」を締結
 11・3 あゆみ橋開通
 4 沼津御用邸記念公園東附属邸開園
 4 新南消防署・消防指令センター開署
 4 静浦地区センターオープン・第四地区センターオープン
 11 駿豆地区 市町村間で住民票の写し及び
 印鑑登録証明の広域交付の開始
 12・2 国際標準規格ISO14001認証取得
 10 四市二町水道応援協定締結
 11 特例市移行
 11 沼津市庄司美術館開館
 13・8 めまづ産業振興プラザ オープン
 14・7 沼津駅北口駅前広場完成
 15・4 市立沼津高校中等部開校
 7 市政80周年
 16・9 沼津港大型展望水門施設「びゅうお」オープン
 17・4 戸田村と合併 人口211,244人
 18・4 市立看護専門学校開校
 4 市内の小中学校の授業に「言語科」新設
 19・11 第39回技能五輪国際大会開催
 11 県東部地域コンベンションビューロー設立
 12 めまづ健康福祉プラザ開館
 20・3 再開発ビル「イーラde」オープン
 5 ロボカップジャパンオープン開催

資料：沼津市市勢要覧